

## 東大サステイナブルキャンパスプロジェクト TSCP2017 低炭素化目標達成について

大学執行役・副学長 (TSCP 担当) 光石 衛

東京大学では自らの行動によって、サステイナブルな社会の実現に向けた道筋を作りたいと考えています。このため、総長主導の下、全学プロジェクトとして「東大サステイナブルキャンパスプロジェクト (TSCP)」を 2008 年 4 月に立ち上げ、低炭素キャンパスの実現を最優先課題として、様々な活動を進めてきました。

既にご報告しておりますように TSCP2030 に向けた中間目標として計画した[TSCP2012 2006 年度比で非実験系 15%削減]を達成し、更に低炭素キャンパスを推進するための中間目標[TSCP2017 2012 年度比 5%削減 (先端の実験設備<sup>※1</sup>を除く)]を計画し、活動を進めてきました。

中間目標の期間が終了し、ここに中期目標の達成についてご報告致します。

※1 先端の実験設備：スーパーコンピューター設備等

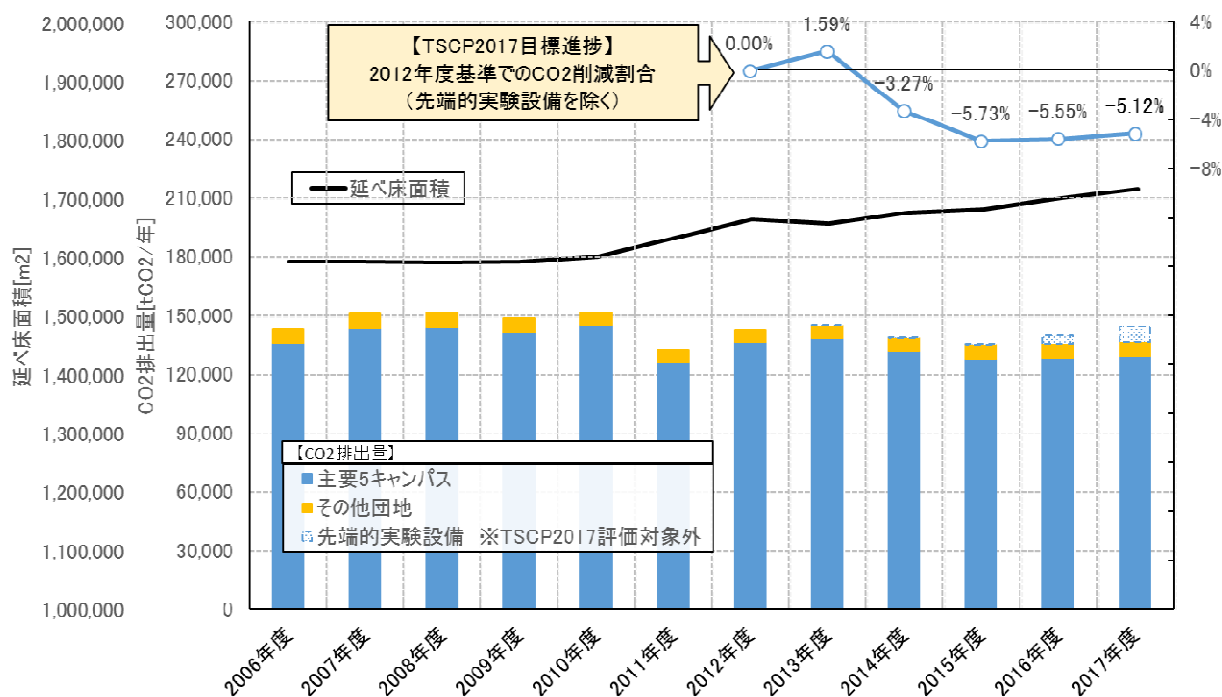
### 【報告内容】

#### ・中間目標 TSCP2017 の達成

大学全体の CO2 排出総量を 2017 年度末には先端の実験設備を除き 2012 年度対比で 5%削減する自主目標を立てていました。大学全体の事業規模の拡大にもかかわらず達成することができました。

排出総量 (142,735t-CO<sub>2</sub>/2012 年度) → 排出総量 (135,434t-CO<sub>2</sub>/2017 年度)<sup>※2</sup>

※2 総排出量(143,653t-CO<sub>2</sub>/2017 年度)から先端の実験設備による排出量(8,219t-CO<sub>2</sub>/2017 年度)を除いたもの



担当：施設部施設企画課 TSCP チーム